

# NPO 法人 海浜の自然環境を守る会ニュース

第78号 2024年3月15日

〒663-8143 西宮市枝川町 19-10 甲子園浜自然環境センター内 甲子園地区埋立事業対策協議会気付

<http://www.npo-koshienhama.com/>

NPO 設立 20 周年記念の講演(2023 年 10 月 21 日開催)

「西宮甲子園浜埋立公害反対運動の軌跡とその意義

—残された関係資料から見えてくるもの—

講師：愛知学院大学法学部准教授 林昌宏氏



林昌宏先生は 2005 年神戸大学大学院修士論文『環境保全における住民運動の役割—西宮甲子園浜埋立公害反対運動の展開過程を事例に一』を書かれました。甲子園浜を研究対象にして学究の道にはいられた先生に、昨年 10 月 NPO 設立 20 周年記念の講演とニュースへの寄稿をお願いしました。

## 忘れ得ぬ甲子園浜

まず、このような講演の機会を頂戴したことに改めて厚くお礼申し上げます。

私にとって西宮甲子園浜埋立公害反対運動の研究は、2020 年に吉田書店から『地方分権化と不確実性』を出版したことで、ひとまずの区切りをつけられたという思いがありました。とはいえ「甲子園浜」や「甲子園」という言葉を目に、あるいは耳にするたび、お世話になった方々はどうされているだろうか、浜はどうなっているだろうかなど、私にとって決して忘れることのできないところでもありました。昨春に講演のご依頼をいただいた際は、たいへん嬉しく、迷うことなく引き受けた次第です。

今回の講演の要点は、次の 2 つになります。

第 1 は、西宮甲子園浜埋立公害反対運動の特徴についてです。この住民運動からは、反対一辺倒になることなく、粘り強く行政に港湾整備事業の見直しを求めていった点や、甲子園浜の生物調査をきっかけとして

自然保護に活動の幅を広げていった点など、数多くの創意工夫が見てとれます。

第 2 は、西宮甲子園浜埋立公害反対運動が訴訟と和解交渉を経て、既に着工していた港湾整備事業を一部変更に至らしめた経緯についてです。こうした稀有な成果は、住民運動が社会・経済情勢の変化、行政の足並みの乱れ、制度の見直し、司法の判断といった様々な偶然や好機に恵まれ、それらを的確に活かしていったことにより得られたものと言えるでしょう。

約 2 時間の講演を終えた後は、甲子園浜をひさしぶりに歩いてみました。ちょうど夕暮れ時で、海には美しい光の道ができていました。浜風や波音に心地よさを感じながら、そちらを写真に収めていると、ふと 20 年前のインタビュー調査や資料調査・整理のこと、人生の諸先輩方から教わった様々なアドバイスが懐かしく思い出されました。そのほかにも浜で思い思いの時間を過ごしている人々の姿を見ていると、埋立地などはできてしまいましたが、この環境や景色を守るために積み重ねられてきた関係者の皆さんの努力が、こうやって結実しているのだと胸が熱くなりました。

これからも甲子園浜が人々にとっての大切な場所であり続けることを心から願ってやみません。



撮影：林昌宏氏

## ♡ いいもの見つけ ♡

## エダクラゲ属の一種

2023年は冬になってもいつまでも暖かく甲子園浜にクラゲはやってきませんでした。12月6日いつものように、長靴を履いて、網とバケツを持って、甲子園浜へ出かけました。海の中に2～3歩入って網ですくいますが何も入っていません。諦めかけた時、網の中に2cmくらいのカラカサクラゲと小さなクラゲが入りました。

小さなクラゲは、傘高2mmくらいしかありません。

シミコクラゲかなと思いました。でも、よく見るとシミコクラゲではありません。傘の縁には4つの触手瘤があり、数本の触手がついています。傘の中の口柄の形も見たこともないクラゲです。クラゲの撮影会をしました。とても小さいクラゲなので顕微鏡にスマホをセットして撮影をしました。

翌日、クラゲ博士の久保田信先生に写真を送信して同定をお願いしました。すると、「エダクラゲ属の一種です。」と返事をいただきました。

網ですくった時、よく観察をしなければ、この小さな生き物に出会わなかったのです。クラゲ観察に行く時は、雨の前で晴れか曇り、微風または無風、潮が満ちてくる時間帯が最適です。一緒にクラゲ見つけに行きませんか。



向山 裕子

## 活動報告

・1月7日(日) 甲子園浜で凧をあげよう 50名参加



・2月4日(日) 冬の鳥観察会 32名参加

講師：杉田義彦氏



・1月12日(木)～2月22日(木)  
甲子園浜植物標本同定会 全12回

講師：水田光雄氏



・2月15日(木) 久光製薬株式会社  
ほっとハート倶楽部寄付金目録贈呈式



・2月15日(木)～25日(日) 環境パネル展作品出展



「散歩」



「種」



西宮コミュニティ協会賞  
「甲子園浜の生き物」

・3月7日(木) 日本水環境学会文化賞表彰式  
九州大学伊都キャンパスにて



## 活動予定

・3月31日(日) 甲子園浜 海浜清掃

・5月6日(月) シギ・チドリ観察会・総会